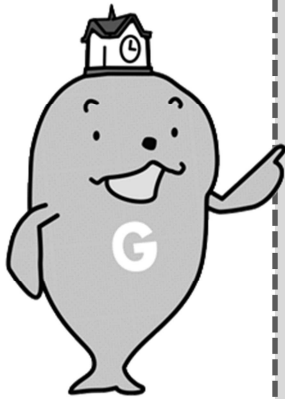


しょうがくせい ちゅうがくせい む
小学生・中学生向け

さっぽろ し せんりゃく
札幌市まちづくり戦略ビジョン

アクションプラン 2015

みなさんからいただいた意見と
札幌市の考え方を紹介します！



ギュー太
南区で太古の化石が発見さ
れたジュゴンの仲間「サッ
ポロカイギュー」の子孫。

いけん ていしゅつ かた にんすう
意見を提出してくれた方的人数

1,189人

いけん かず
いただいた意見の数

1,926件

たくさんのご意見
ありがとう
ございました



あきもとしちろう
秋元市長
平成27年5月に札幌市長
に就任。日夜、札幌のまち
のことを考えている

札幌市では、このまちをもっと暮らしや
すく、魅力にあふれるまちにしていくな
ために、これから取り組むことをまとめた
計画を作りました。計画を作る際に皆さ
んから寄せられたご意見の一部とそれ
に対する市の考え方を紹介します。

【大人の皆さまへ】

平成27年10月13日～11月24日に、今後5年間の札幌市のまちづくりの取組をまとめた計画案に対する意見募集を行ったところ、多くの子どもたちからご意見をいただきました。このパンフレットは、子どもたちに市政への関心をさらに深めてもらうために、いただいたご意見の一部と札幌市の考え方を掲載しています。ぜひ、お子様と一緒に読みください。

また、市役所、各区役所、各まちづくりセンターなどで、大人用の資料も閲覧できますので、併せてご覧ください。

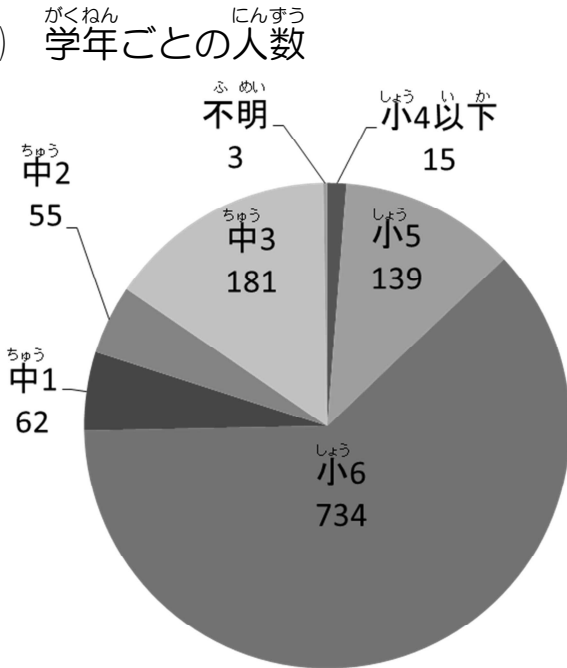
SAPPORO

市政等資料番号
01-A02-15-1923

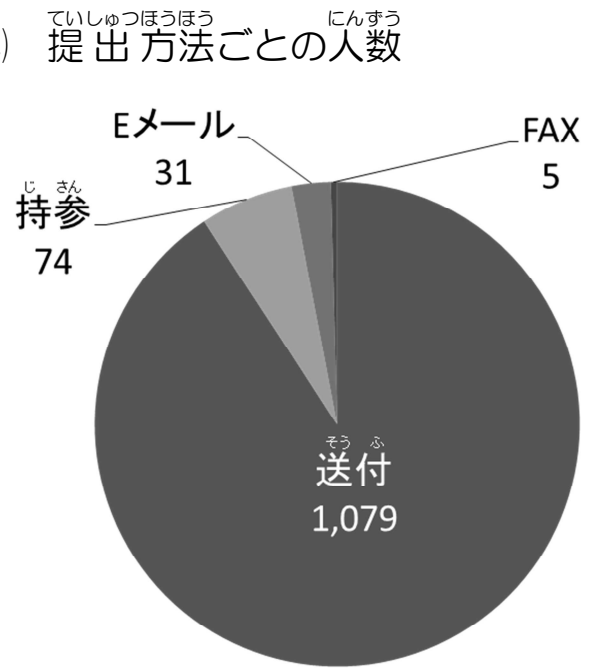
1

意見を提出してくれた方の人数と意見の件数

(1) 学年ごとの人数



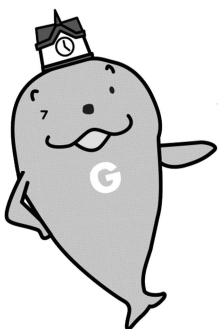
(2) 提出方法ごとの人数



(3) 意見の内訳

分類	件数	割合	割合(大人)
計画の全体にかかわること	96	4.9%	5.8%
まちづくりの取組にかかわること	1,722	89.4%	86.1%
事業にかかるお金などにかかわること	7	0.3%	0%
暮らしや福祉にかかわること	799	41.4%	50.2%
観光などの経済にかかわること	613	31.8%	23.8%
環境にかかわること	123	6.3%	6.6%
街の整備にかかわること	180	9.3%	5.4%
仕事の仕方やお金の使い方・集め方にかかわること	101	5.2%	6.6%
その他	7	0.3%	1.2%
合計	1,926	100.0%	100.0%

※端数整理しているため、合計が合計値と一致しない場合があります

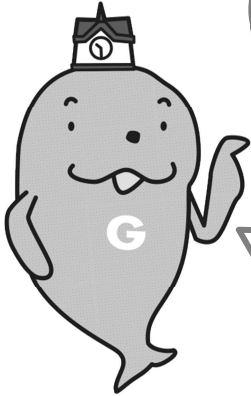


大人と比べて、経済など「働くこと」につながる分野や、街の整備など「これからのまちづくり」についての分野に関する意見の割合が大きかったよ

2

おも いけん し かんが かた
主な意見と市の考え方

計画の全体にかかわること



いけん
意見

だれ あんしん まち
誰もが安心できる街にしたい

さっぽろ みりょく しみん おも しみん たいせつ おも
 ○札幌の魅力は市民がつくるものだと思うので、市民に大切に思
 われるような街をつくってほしい。

じんこうげんしょうもんだい たい ひと ひ つ なに きかく
 ○人口減少問題に対し、人を引き付ける何か企画などがあれば、
 とうきょう などに行かずに札幌に残ってくれると思う。

るいしけん けん
 (類似意見 27件)

し
**市の
 考え方**

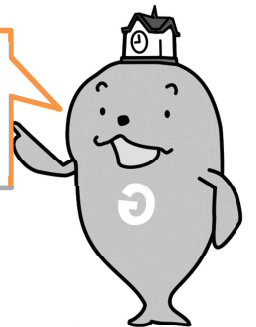
ふた まち すがた じつげん む とく
二つの街の姿の実現に向けて取り組んでいきます

だれ あんしん く しょうがいげんえき かがや つづ まち せかい
 「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」と「世界
 とし せかい せかい せかい せかい せかい せかい せかい
 都市としての魅力と活力を創造し続ける街」という、二つの未来
 の姿に向けてしっかり取り組むことで、人々を魅了し、誰もが住
 み続けたいと思う街を築き上げ、人口減少に歯止めをかけていき
 たいと思います。



あきもとしちょう めざ ふた みらい さっぽろ すがた
秋元市長の目指す二つの未来の札幌の姿

ふた みらい すがた たが
**二つの未来の姿が互いに
 良い影響を与え合って、街
 が発展していくんだね!**



ひとひと かつどう
**人々の活動で
 街が活性化**

だれ
**誰もが
 元気に活躍**

せかいとし
**世界都市としての
 魅力と活力を
 創造し続ける街**

だれ
**誰もが
 安心して暮らし
 生涯現役として
 輝き続ける街**

たと まち みりょく
**例えば、街の魅力
 を高める観光イベント
 などを実施すると…**

かんこうきゃく ふ
**観光客が増え、
 飲食店や
 宿泊施設の
 利用が増加**

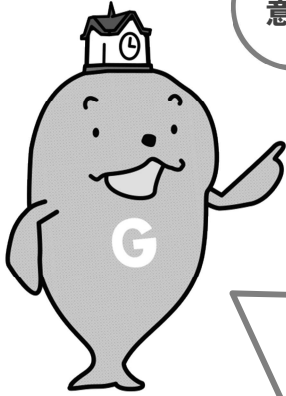


しな い でまわ
**市内に出回る
 お金が増える**



けいざい
**経済の
 活性化や税収・
 雇用の増加、
 福祉の充実**



とりくみ
まちづくりの取組にかかわることこうれいしゃ しょう しゃ ふくし
高齢者や障がい者の福祉などいけん
意見すす
バリアフリーを進めてほしい

○お年寄り、障がい者が安心して過ごせるように、公共施設に
て 手すりを付けたり、車いすが通れるようにスロープを使ったり
したら良いと思う。

○高齢者・障がい者が住みやすい街にするためにバリアフリー
かすす 化を進めるべきだと思う。

○バリアフリーのお店を増やしていけば良いと思う。

(類似意見 37件)

し
市の
かんが かた
考え方む つく と く
バリアフリーに向けたルールを作って取り組んでいます

学校、病院、百貨店などたくさんの方が利用する施設では、お年寄
りや体の不自由な方も利用できるように、条例（正式名称：福祉
のまちづくり条例）により、段差にスロープを付けたり、車いす
でも利用できるトイレを設置したりすることとしています。また、
必要に応じて廊下などに手すりを付けるよう配慮することとして
います。

じょうれい
条例とは？

「国」が定めるルール
が「法律」であるのに
対して、札幌市など自
治体が定めるルール
のことを「条例」と
いいます。市民の
代表である市議会議
員の多数決により
決定（議決）されます。

ふくし じょうれい さだ れい
福祉のまちづくり条例で定めるルールの例

病院、ホテル、デパート、銀行、駅などの建築物や道路、公園
などを整備する場合、下記のルールを守る必要があります。

【ルールの例】

- ・建物の玄関は幅90センチ以上
- ・建物の廊下は幅140センチ以上
- ・階段には手すりを設置
- ・エレベーターに音声案内を付ける
- ・トイレは車いすの方にも使いやす
い広さを確保

平成28年4月からは
障害者差別解消法
という法律が施行さ
れます。障がいの
有無によって分け隔
てられることのない
社会を札幌市も目指
していくよ



【意見】

○高齢者が体を動かしたり、趣味を楽しめたりする場をつくれれば良い。

○高齢者が知っている知識や遊びを若い人に教えるなど、活躍の場があると良い。

(類似意見 23件)



【市の考え方】

高齢者が安心して暮らせるよう、サークル活動などを通じて高齢者の居場所づくりを行う団体を支援したり、老人ホームなどを造る際には交流のためのスペースを設けるよう、整備する事業者に指導したりしています。

このほかに

小学校の複合化により地域の交流を活発にします

今後、小学校と児童会館やまちづくりセンターを複合化(合体)し、子どもから高齢者まで多くの世代の人が交流できる場を作っていきます。



【意見】

○移動支援事業の対象者拡大は最優先で取り組んだ方が良い。

○「障がいのある方に対する移動サービス」の取組を進めれば、障がいのある方の外出する機会が増えると思う。

(類似意見 27件)



【市の考え方】

障がいのある方にとって、自由に移動できることはとても大切だと考え、より多くの方が外出しやすくなるよう、移動支援サービスの対象者を拡大します。

移動支援サービスとは？

一人では外出が難しい障がいのある方が外出をする際に、ガイドヘルパーが移動の手助けをするサービスです。

身体障がいのある方については、従来までは3肢以上に障がいのある方が対象でしたが、28年度からは2肢に障がいのある方にも対象を広げます。



※肢…手足のこと

こそだ しえん 子育て支援



いけん 意見

ほ いくりょう ふ たん けいげん ひつよう おも 保育料の負担を軽減することが必要だと思

- 第2子以降保育料無料化事業を進めてほしい。
 - 子育て世帯を支援するため、保育料の負担を軽減することが必要だと思。
- (類似意見 34件)

し 市の かんが かつ 考え方

こそだ かん けいざいてき ふ たん かる 子育てに関する経済的な負担を軽くしていきます

子育て世代が安心して子どもを育てていけるようにするため、子育てに関する経済的負担を軽減していくことが必要と考え、最も保育料が高い3歳未満の第2子を対象に保育料を無料化します。なお、第3子についてはすでに保育料は無料となっています。



いけん 【意見】

- 子育て世帯の経済的な負担を軽減するため、半年～1年分のおむつを第1子が生まれた家庭に提供すると良いと思。
 - 札幌に引っ越してきた、子どものいる世帯に子育て商品などを渡すと良いと思。
- (類似意見 20件)

し 市の かんが かつ 考え方

おむつなどの「特定のもの」だと、使い道が限られたり好みがかれたりするので、児童手当、保育料など「お金」の給付や軽減、商品券の交付などの取組を通じ、子育て世帯の家計全体を支援しています。

ほ いくりょう ふ たん さい 保育料の負担は3歳になるまでが大きい

子どもを保育所に入所させた場合の保育料の月額、子どもの年齢が低いほど多くの保育士を必要とすることから、高額になります。

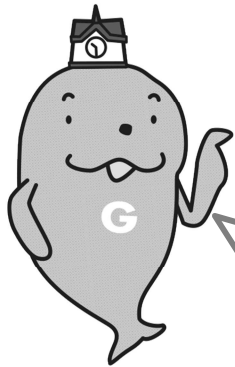
● 認可保育所で必要となる保育士の数

- ・0歳児…3人に対し保育士1人
- ・1・2歳児…6人に対し保育士1人
- ・3歳児…20人に対し保育士1人
- ・4・5歳児…30人に対し保育士1人

※認可保育所…札幌市が定めた基準を満たした保育所のこと

じよせつ ゆきたいさく 除雪などの雪対策

いけん 意見



じよせつ とりくみ たいせつ 除雪の取組を大切にしてほしい

- 安心な暮らしのために除雪作業を行ってほしい。
- 札幌はとても雪がたくさん降るため、除雪などの取組を大切にされた方がよいと思う。
- 冬道の移動に時間がかかるなど、雪のデメリットを改善することで、さらに魅力あふれる札幌になるのではないかと。(類似意見 19件)

し 市の かんが かた 考え方

ふゆ く まも じよせつ さぎょう と く 冬の暮らしを守るため除雪作業に取り組んでいます

冬の安全な暮らしに欠かすことのできない雪対策を効率よく的確に行っていくため、冬の間は市内23地区に除雪センターを開設し、24時間体制で除雪に備えています。雪が10センチ以上降ったときは、通勤・通学時間までに道路が使えるように、深夜から朝にかけて除雪作業をしています。



いけん 【意見】

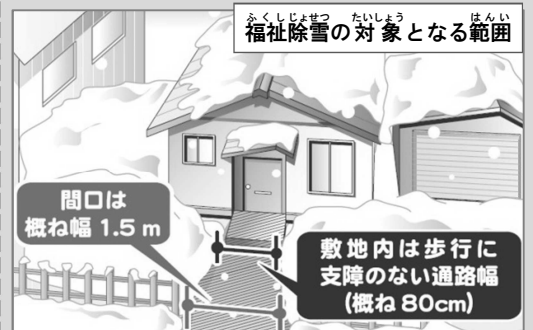
- 65歳以上の家の前の雪を持っていってあげれば良いと思う。
- 高齢者の方の雪かきをサポートするための仕組みが必要だと思う。(類似意見 13件)

し 市の かんが かた 考え方

高齢や障がいなどにより雪かきにお手伝いが必要となる方々が安心して暮らせるよう、社会福祉協議会が中心となって、地域での支え合いによる雪かき支援などを行っています。

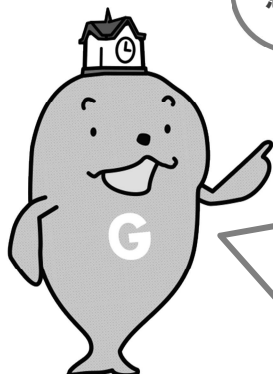
し ふくし じよせつ 知っていますか？福祉除雪

70歳以上の高齢者や障がいのある方が外出する際に支障となる、道路に面した間口と玄関先までの通路の雪を地域の協力員が除雪する仕組みです。現在、ご近所の方や企業・団体など3,344人が協力員として登録されています。



観光

意見



宿泊施設の充実が必要

○宿泊施設はこれから増やしていかないと足りなくなると思う。

○外国人観光客が快適に泊まれるホテルを増やすことが必要だと思ふ。

(類似意見 39件)

市の考え方

観光客が快適に泊まれる環境をつくりま

最近、外国人観光客が非常に増えていますが、これらのお客様に快適に過ごしていただくための環境づくりが課題となっています。ホテルなどの宿泊施設の充実については、調査を行い、泊まることを増やすための取組や、グレードアップ支援について検討していきます。



【意見】

○外国人観光客が快適に過ごせるよう、外国語の標識を増やせば良いと思ふ。

○札幌駅に案内看板やいろいろな言語に訳せるバーコードなどの標識を付けると良いと思ふ。

(類似意見 9件)

【意見】

○札幌の食や観光イベント・観光スポットをパンフレットやネットで世界にPRしていけば良いと思ふ。

(類似意見 30件)

【市の考え方】

外国語の案内板は、今後調査を行い、必要に応じて増やしていく予定です。観光案内所や外国語のパンフレットなど、標識以外にも様々な対応を行いながら、外国人観光客が快適に過ごせる環境づくりを行っていきます。

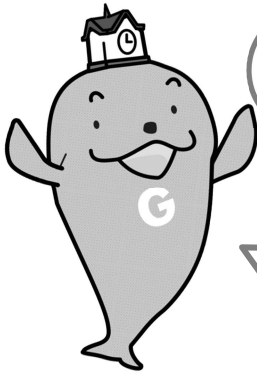
【市の考え方】

札幌の魅力を国内外の方々に広く伝えるため、ポスターやホームページなどで札幌の魅力を発信しています。特に、札幌市の公式観光サイトは英語、中国語、韓国語、タイ語に対応しており、平成27年度中にはインドネシア語にも対応します。

【アドレス】 www.welcome.city.sapporo.jp

とうき 冬季オリンピック・パラリンピックの招致 しょうち

※以下では、「冬季オリンピック・パラリンピック」を「冬季オリパラ」と表記します



いけん
意見

とうき しょうち けいざい かつせい か ゆうこう 冬季オリパラの招致は経済の活性化に有効

○冬季オリパラを開催することで、世界的に札幌が注目され、観光客が増えると思う。またそれにより経済も活性化すると思う。

るいじ いけん けん
(類似意見 35件)

し
市の
かんが かつ
考え方

しょうち しみん ゆめ あた 招致により市民に夢を与え、まちをリニューアルします

冬季オリパラを招致することは、市民に夢や希望を与えることのほか、ウィンタースポーツの振興や、観光客が増えて経済の活性化にもつながります。また、選手や観光客と触れ合うことで、多くの人が世界に目を向けるきっかけにもなります。招致の際は、バリアフリーなど、街をリニューアルしていき、世界に札幌の魅力を発信していきたいとおもいます。



いけん
【意見】

○冬季オリパラの札幌開催は、一時の注目は浴びても、終われば借金が残るだけなのでやめた方が良くと思う。

るいじ いけん けん
(類似意見 7件)

いけん
【意見】

○冬季オリパラの開催は多額の費用が掛かる上、アジアでの開催が続いているので難しいのではないかと。

るいじ いけん けん
(類似意見 1件)

し かんが かつ
【市の考え方】

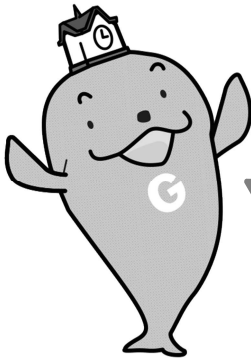
冬季オリパラを開催する場合に使う競技施設などは、できるだけ今ある施設を活用するなどして、お金が掛からないように工夫していきます。冬季オリパラが終わった後もそれらの施設を観光施設や市民が気軽に利用できる施設として有効活用していきたいと考えています。

し かんが かつ
【市の考え方】

雪が降るなどの冬季オリパラを開催するための条件を満たす都市は限られている中で、競技施設や大会の実績が豊富な札幌が招致に成功する可能性はあると思っています。アジアでの連続開催により、アジアにおけるウィンタースポーツは大きく発展することが予想されます。冬季オリパラの開催によって、世界に誇るウィンタースポーツ都市としての地位を高めていきたいと考えています。

こ まな じゅうじつ 子どもの学びの充実

いけん 意見



こ しごと たいけん きかい ふ 子どもが仕事を体験する機会を増やしてほしい

○将来、しっかりと仕事に就けるように、小さいうちからお仕事体験できる取組を増やすと良いと思う。

○子どもたちの将来への不安を解消するために、学校に様々な職業の大人に来てもらい授業をしてもらおうと良い。

(類似意見 11件)

し 市の かんが かつ 考え方

しよくぎょう かん けんがく たいけん じゆぎょう と い 職業に関する見学や体験を授業に取り入れていきます

いくつかの小学校では、進路探究学習として、様々な職業に携わる方を学校に招いて職業に関するお話をさせていただいたり、子どもたちが職場を訪問して職場見学や職業体験をしたりしています。このような授業を他の小学校にも広めていきます。



いけん 【意見】

○図書館などで誰もが勉強ができたり教えてもらえたりする場があると良い。

○勉強をするためには、図書館を身近なところに造ったら良い。

(類似意見 4件)

いけん 【意見】

○部活がないために夢をあきらめてしまう子どもを少しでも減らすために、札幌市民にアンケートを行った上で、「中学校・高校で設置を必須とする部活」を作ってはどうか。

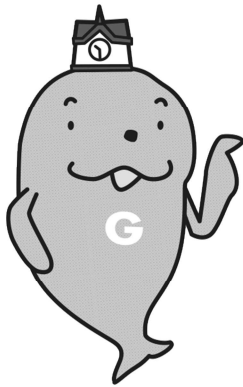
し かんが かつ 【市の考え方】

市内の図書施設での自習は原則お断りしていますが、図書館の図書を使用して学習することはどなたでもできるほか、中央図書館の一部では自習を認めているのでご利用ください。また、市内には中央図書館や地区図書館を始め、40カ所以上の図書施設があり、遠くの図書施設にある図書を身近な図書施設で借りることができる工夫もしています。

し かんが かつ 【市の考え方】

部活動は生徒の自主的な参加が根本にあることから、中学校や高校においては、生徒の希望を重視しながら部活動を設置しています。中学校の運動部活動においては、顧問の先生の確保が課題となっていることから、これまで以上に外部の人材を活用し、生徒の皆さんが希望する部活動を一つでも多く設置できるよう努めていきます。

かんきょう
環境・エネルギー



いけん
意見

みんなが楽しめる公園を造ってほしい

- 小さい子ども用の公園を造る。
 - どの世代でも楽しめる公園を造ると良い。
 - 公園がもっと広く、ネットやゴールがあると楽しいと思う。
 - そり滑りやミニスキーができるちょっとした山がある公園もあると良い。
- (類似意見 31件)

市の
かんが 考え
かた 方

地域の声を聴いて魅力的な公園づくりをしています

札幌市には、2,700カ所以上の公園があり、大きな広場がある公園やスポーツができる公園もたくさんあります。今後、古くなった公園を改修するときは、近くに住んでいる地域の方々の意見も聴きながら、魅力的な公園にしていきます。



いけん
【意見】

- 札幌駅前通 周辺以外の地域でもごみの「ポイ捨て禁止条例」を作るべき。喫煙スペースを増やせばたばこのポイ捨ての防止につながる。
- (類似意見 25件)

市の
かんが 考え
かた 方

平成17年に、札幌市内全域でのごみのポイ捨てを禁止し、特に歩行者や観光客の多い都心部周辺については歩きたばこを禁止するルールを作りました。このルールを多くの人に守ってもらえるよう、PRに取り組むとともに、公共の場所でごみ拾いをしてくれる活動を応援していきます。

いけん
【意見】

- 雪を冷房に使うことでエネルギーを節約することはできないか。
- (類似意見 1件)

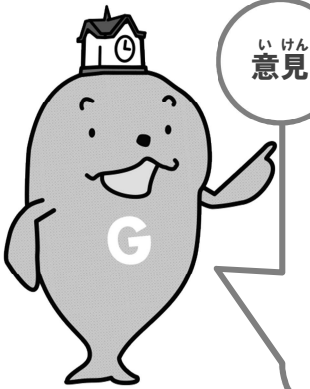
市の
かんが 考え
かた 方

雪を冷房エネルギーとして利用する試みは、モエレ沼公園や山口斎場、円山動物園など、すでにいくつかの市有施設で実施しています。これにより、通常の冷房装置が稼働することで発生するCO₂を削減しています。



モエレ沼公園の
雪冷房貯雪庫

まち せいび 街の整備



意見

道路や橋の修理を少しずつ行ってほしい

○危険な橋や道路がないよう、また、修理費用が将来大きくなり過ぎないように、今から少しずつ修理・保全を行ってほしい。

(類似意見 18件)

市の かんが かんが 考え方

計画的に道路や橋の補修を行っています

札幌市における道路や橋の修理・保全は、①道路や橋を長く使えること、②長期的に補修の費用が大きくなならないこと、③毎年同じくらいの費用で補修を行えること、④市民の要望を取り入れること——の4つを大切にしたい計画に基づいて行っています。また、パトロールなどにより、道路のでこぼこや壊れた点字ブロックを確認した場合は、順次補修をしています。



【意見】

○地下鉄駅がない地域に新たに駅を造る。移動の負担が減って快適だし、通勤・通学に掛かる交通費の負担も減るので良いと思う。

(類似意見 9件)

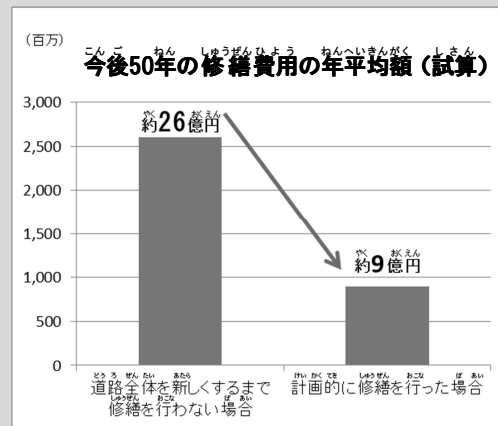
【市の考え方】

市内各地に地下鉄を延ばすことは、たくさんのお金が必要とします。また、これから人口が減り、乗車する人も減ってしまうかもしれません。そのため、地下鉄を延ばすかどうかは、慎重に判断していかなければなりません。鉄道やバス会社などとも協力して、公共交通を使いやすく便利なものになるよう取り組んでいきます。

計画的に道路補修を行い

費用負担を少なくしています

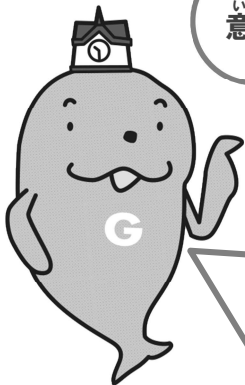
道路舗装の寿命は、交通量の多い道路で10～20年程度ですが、札幌市では道路のひび割れやわだちを計画的に補修することで、もっと長く使えるようにしています。これにより、補修費用の負担も少なく済ませることができます。



4

主な意見と市の考え方

仕事の仕方やお金の使い方・集め方にかかわること



意見

取組を行うためのお金は大丈夫？

○これほど多くの取組を行うには、多くのお金が掛かると思うが、本当にできるのか。もっと取組を絞るべきではないか。

○お金の使い方などの計画を立て、将来的にも問題のない札幌市にしてほしい。

(類似意見 16件)

市の考え方

計画を立てて将来の負担が大きくなるようにします

皆さんの将来の負担が大きくなるように、市役所全体のお金の使い方、集め方の計画を立てて、仕事をしていきます。その際、預貯金をうまく使いながら、借金の金額もしっかりコントロールしていきます。



【意見】

○市民一人一人が参加し一緒にまちづくりを進めていくと良い。

○小さなことでも少しずつ協力、行動を起こしていくことが大切。

(類似意見 5件)

【市の考え方】

行政だけでできることには限界があることから、市民や企業などの皆さんと協力することでより一層効果的に進めていけるものと考えています。今後も、市民や企業の皆さんがまちづくりに参加しやすい仕組みをつくり、「市民力」を結集(市民・企業・行政が力を合わせる)こと)してまちづくりを進めていきます。

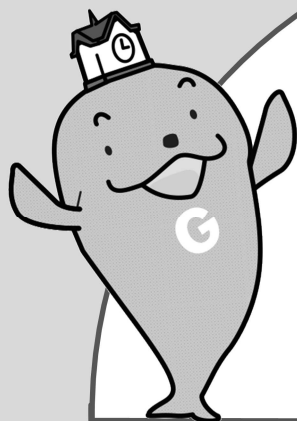
【意見】

○市役所の取組について、パンフレットを配布したり授業に取り入れたりすることなどによりPRしていくと良いと思う。

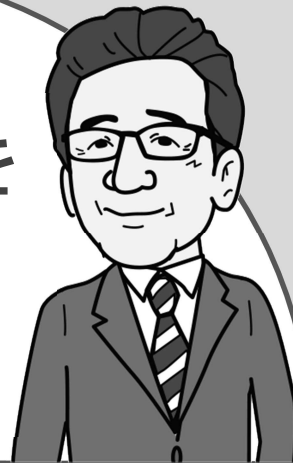
(類似意見 7件)

【市の考え方】

市の取組を紹介するパンフレットを区役所などで配布しているほか、「出前講座」では子ども向けのテーマも充実させています。アクションプランについても、子ども向け冊子を全小中学校に配布したり、職員が学校の授業時間などを使って講座を行ったりしました。今後もこうした取組を進めていきます。



しみんりよく
「市民力」を
けっしゅう
結集して
まちづくり!



「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015」
は今後10年、20年の札幌のまちづくりの基礎となる、重要な
計画です。将来の札幌を支える皆さんからの意見を大切に受け
止めて、計画をしっかりと実行していきます。
これからも「札幌のまち」について一緒に考え、
みんなで「市民力」を結集し、
まちづくりに取り組んでいきましょう。

とあさき
お問い合わせ先

札幌市市長政策室政策企画部政策調整課

(札幌市中央区北1条西2丁目)

電話 011-211-2206

ファクス 011-218-5109

Eメール chosei@city.sapporo.jp